

GEOFFREY LEAN

▪ Britain's longest-serving environmental correspondent

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Environment
- Media

ジェフリー・リーンは、イギリスで最も長く奉仕する環境特派員で、約45年前にこの問題についての報告を開拓しました。

Leanは現在Daily Telegraphの寄稿編集者であり、6年間半ページのコラムを執筆しています。彼は45年以上にわたってこの分野を専門とし、Yorkshire Post、Observer、Independent SundayとTelegraphのために執筆し、New StatesmanからDaily Mailまでの出版物のためのフリーランスの作品を寄稿してきました。

Leanは、NationalおよびLondon Press Clubの賞、調査ジャーナリズム賞のMartha Gelhorn賞、および環境意識を高めるための英国の最高賞の両方で、今年のスクープ賞を受賞しました。

リーンは、環境運動が始まってからほとんど経ち、ほとんどの主要プレイヤーを知っています。彼は、田舎から気候変動、エネルギーから環境保護、汚染から人口増加、そして世界の貧困に至るまでのあらゆる範囲の問題について、権威ある、時には挑発的に話すことができます。

リーンは6つの大陸すべてで70カ国以上に旅行しました。彼はかつて閉鎖されていたブータンのヒマラヤ王国を巡回することを許可された最初のジャーナリストグループの一人だった。彼の私的な飛行機でプリンスフィリップと一緒に中国を飛んだ。東方正教教皇と共にグリーンランドの海岸に沿って巡航した。そしてエドモンドヒラリー卿が約束に失敗したとき、エベレスト山の下斜面に立ち往生しました。彼はWilli Brandtとの朝食、Michael Gorbachevとのランチ、Margaret Thatcherとのドリンク、そしてBianca Jaggerとのディナーを楽しんだ。

リーンは一ヶ月間昏睡状態にあり、手術が24年前に失敗した後6ヶ月間四肢麻痺になりました。彼は自分の昏睡を鮮やかに覚えることができることはめったになく、このユニークな経験について話し、書いてきました。彼はまた、舌癌と4倍の心臓バイパス術にも耐えました。それをすべてキャップするために、彼の家は全焼しました。彼はその代わりに先駆的なカーボンネガティブカーボンを開発しました。